

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072)223-2300 番 Fax (072)223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

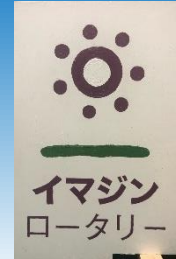
例会場 南海グリル 天兆閣別館4階「ローズ」 Tel:(072)222-0131 番(代表)

ガバナー(第2640地区) : 森本芳宣

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/morimoto/>

E-mail : morimoto@rid2640g.com

会長: 塩見 守 幹事: 澤井久和 広報委員長: 池田茂雄 編集者: 池田茂雄



四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1真実かどうか 2みんなに公平か 3好意と友情を深めるか 4みんなのためになるかどうか

本日の例会

2022年12月2日(金)第1975回

卓話 「鳥羽・志摩の海女 パートⅡ」

卓話者 永富 久紀 会員

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「バースデーソング」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(12月度)

泉谷一郎会員

塩見直子様 嶽盛幸子様

澤井ふみ様

○結婚記念祝い(12月度)

泉谷一郎会員



前回の例会

2022年11月25日(金)第1974回

「テーブル会議」

テーマ:「今後の行事について」

今週の歌 「我等の生業」

「おおさむこさむ」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

<11月25日(金)の出席報告>

会員数	29名
出席会員	18名
欠席会員	11名
ゲスト	0名
ビジター	0名

次回の例会

2022年12月9日(金)第1976回

卓話 「糖尿病について(仮)」

卓話者 前米山奨学生 陳 敏彪 様



イマジン
ロータリー

2022-23年度 国際ロータリーのテーマ

「イマジン ロータリー」

国際ロータリー会長 ジェニファーE・ジョーンズ (カナダ・ウィンザーローズランドRC)

テーブル会議

テーマ：「今後の行事について」

進行：幹事 澤井 久和

本日は、下半期の行事について、ご意見をいただきたくご協力よろしくお願いいたします。

【テーブル会議議事録】

① 春の親睦家族旅行について

中田 親睦副委員長

米山梅吉記念館（静岡県駿東郡）の訪問を兼ねて1泊旅行を検討するも、今年度は日帰り旅行とする。

日程：2023年4月9日（日）＜予定＞

行先：淡路島 ＜予定＞

② 堺清陵ロータリークラブさん提唱の社会奉仕&増強活動（PR）プロジェクトに共催する件

会長 塩見 守

日程：2023年3月5日（日曜日）

11:00～16:00

開催場所：Mina さかい

（堺市役所前、堺地方合同庁舎前）

共催するのであれば、年末年始を挟むので、ブースの内容の決定を急ぎ、効率よい準備を計画しなくてはならない。

配布資料では判らない詳細を12月度堺7RC連絡会で確認。できれば堺清陵RC会長、幹事様に例会にご参加いただき説明をお願いしたいとのこと、依頼する。

③ 食事会の開催場所などについて

会員 池田 茂雄

突然の話ですが、消費税は何%でしょうか。皆さんは、10%だと思っておられるでしょうが、正確に言うと違います。法律上では消費税は7.8%で、それに地方消費税2.2%が加わり、併せて10%となっています。買い物や飲食などで10%の消費税を負担した場合、10%はひとまず国に入りますが、地方消費税分の2.2%は総務省を

通じて地元（都道府県・市町村）に配分されてきます。食品類をお持ち帰りで購入した場合は軽減税率となっており、消費税6.24%、地方消費税1.76%、併せて8%なのです。私たちが、堺で消費した場合の地方消費税がそのまま堺に配分されてくると言うような単純な制度ではありません。大変複雑なので省略します。

それと古い話ですが、当クラブ10周年、20周年時の記念式典などを大阪の南海サウスタワーホテルで行っていましたが、何百万円と言う大金を使うのだから大阪ではなくて地元堺の業者を利用して行いましょうと言う事になり、それからは堺で行っています。その当時は、まだ地方消費税のない時代でした。

以上、食事会などの会合は、地元の事も考えながら行いたいものですね。



会長の時間

会長 塩見 守



今週の会長の時間は、防災・減災に生態系を生かすお話をさせていただきます。生態系を活用して防災・減災を進める「Eco-DRR（エコ・ディー・アール・アール）」という研究が広がっています。水害が相次ぐ地域では、生態系を守りながら自然に合った土木技術を使うことで、低コストと災害リスク低減の両立を目指す動きがあります。

「従来型の治水では耐えきれない豪雨災害が増えてきている」この分野に詳しい、総合地球環境学研究所（京都市）の吉田准教授（生態学）

は研究の背景について「災害の変化」があると説明する。2018年の西日本豪雨による広域被害は事例の一つだという。吉田さんは、ダムや堤防といったハード面に頼る従来型の治水に危機感を示す。「行政に任せとおけば災害は何とかなるという時代ではなくなった」11年の東日本大震災を受けて、15年に仙台市で開かれた国連防災世界会議パブリックフォーラムでは「Eco-DRRに関する仙台宣言」が出された。宣言は「郷土の豊かな自然や文化を保ち、経済的にも効率がよく復元力が高い対策。東北に限らずさまざまな地域や国で実践が可能で、積極的に取り入れるべきだ」などといった内容で、この頃からEco-DRRの考え方が広まり始めたという。基本的な考え方は、①災害の危険がある場所には住居や道路などのインフラの建設を避ける②マングローブ林や防潮林など生態系による物理的な防護で被害を軽減させる、の2本柱でリスクを下げて、災害に強い地域をつくるとされている。加えて、生態系の保全や再生に取り組むことで、平時には水源や食料源にできる場合もある。景観の向上や観光資源としても活用できるなど、幅広い「生態系サービス」をもたらすのも利点だ。高度経済成長期に造られたダムや堤防は老朽化しつつある。維持管理費や修繕費などのコストは、10年代の10兆円規模から30年代には約2倍になるとの試算もある。自然環境を生かしたインフラの採用は、従来型と比べてコストが生じにくい「持続可能な社会を形成する方策」としても注目される。地球研は、現在の土地利用と災害リスクの関係性、Eco-DRRを活用した場合の災害の変化、伝統的な防災法の活用、などの研究を進めている。吉田さんは「昔の治水技術も見直されるべきだ」と指摘する。水や土砂が流れる向きを、より安全な方向へ導く伝統的な技術「導流提」を導入することによって、土砂がたまって浅場となり、シジミ漁ができるようになる。又、浅場が護岸の老化を抑える役目を果たす。伝統的な治水技術は他にも導入が進む。水害の頻発を受けて国は20年、氾濫が予想される地域の住民や企業、行政など関係者がハード、ソフト両面で水害対策を行う「流域治水」を導入。伝統的な技術も取り入れ

た。戦国時代に武田信玄が考案したとされる「霞提」は、堤防をあえて途切れさせ、増水した水を遊水池などへ逃がし、下流の流量を減らすことを狙う治水技術だ。水が堤防の開口部を行き来することで周辺に水生生物のすみかとなる場所が増える効果があり、堤防が決壊することも防げる。吉田さんは「Eco-DRRの防災減災効果は研究途上だが、できるだけお金をかけずに豊かな暮らしをするには、自然を生かすしかない。平時に多様な生態系サービスを生かす時代が来ている」と話しています。

幹事報告

(1) 配布物

- ・週報
- ・テーブル会議 資料

(2) 堺7RC新春合同例会・新春互礼会 時間変更のご案内

ホストクラブ・堺泉ヶ丘ロータリークラブより、以前にご案内させていただいた新春合同例会ですが、諸事情により、開始時刻が変更になりましたとの連絡がありました。

(当初予定より30分早くとなっております)
ご変更どうぞよろしくお願いいたします。

記

日 時：令和5年1月12日(木)

受 付：~~10時30分~~→10時00分

合同例会：~~11時00分~~→10時30分

新春互礼会：~~11時45分~~→11時15分

※無料駐車券の発行はホテル地下駐車場のみに
なります

(3) 和歌山アゼリアロータリークラブ事務局 移転のお知らせ

新事務局住所：〒640-8033

和歌山市本町2丁目1番地 フォルテワジマ2階

(TEL、FAX、E-mail は変更ございません)

SAA 報告

(50音順)

澤井久和会員 次回の例会、お休みさせていただきます。大変申し訳ございません。

塩見 守会員 本日のテーブル会議よろしくお願ひします。

堀畑好秀会員 早退させていただきます。

吉村博勝会員 ホームクラブ欠席のお詫び。

米澤邦明会員 長らくお休みさせていただきました。今後も出来るだけ参加させていただきます。例会場の場所を勝手に変えないで下さい！！

合計25,000円

◆米山奨学会特別寄付預り…米澤邦明会員

先般10月21日(金)の例会にご来会いただき卓話を賜りました堺市文化財課 非常勤職員 井溪 明様よりご案内いただきました下記「堺事件」の映画上映会が近づいてまいりました。ご関心ある方は是非ご来場ください。

Après 155 ans
堺事件
～時代に翻弄された若者たち～

12/26(月)
フェニーチェ堺にて/
上映会
入場無料・自由席*

「尊い命に国境はない」
今から150年以上も前に遡る慶応4年2月15日。幕末から明治初年にかけての近代化への激動の波が日本をうねらせていた頃。かつては自由都市、黄金の時代として繁栄していた堺でも、打ち寄せたその波によって土佐藩士とフランス軍艦水兵22名の未来を奪う衝突・殺傷事件が起きました。時代の趨勢(すうせい)と言ってしまえばそれまでのこと。荒れ狂う時世のはざまに消えた彼らの無念な思いに鎮魂を捧げます。

Guest

講談師 玉田 玉秀斎
メインテーマ アコーディオン奏者 かとう かなこ
ギタリスト 岡崎 泰正

2022年**12月26日(月)19時**開演
18時30分開場(20時30分終演予定)
フェニーチェ堺小ホール
(堺市堺区翁橋町2-1-1)
*協賛者の方々は優待席にご案内させていただきます。

お問い合わせは 堺事件を語り継ぐ会 〒590-0942 大阪府堺市堺区材木町東4丁1-4 妙圓寺内
E-mail sakaijikenjimukyoku@gmail.com
TEL 090-3844-7139

令和4年度堺市文化芸術活動応援補助金採択事業
主催 堺事件を語り継ぐ会製作委員会